



■ MIUSE 構築推進工程表：

本システム(試行)
運用開始
2006/11/15

なんとかハコはできました。
これから中味の充実を図ります！

		Sep-06	Oct-06	Nov-06	Dec-06	Jan-07	Feb-07	Mar-07
広報	学内合意形成	●部局連絡会 2006/09/07 ●教育研究評議会 2006/09/20	●附属図書館運営委員会 2006/10/27 ●ロゴ決定！	●各学部教授会における説明会実施 医：11/22、人・教・工・生：12/13 ●学位論文：教務委員会と調整 ●科研費報告：研究支援チームと調整				●次年度企画準備
	ホームページ、広報チラシ、クリアフォルダ等		●ロゴデザイン発注/納品 ●チラシ発注/納品	●DSpaceにデザイン 反映 2006/11/14				
システム	システム(DSpace)機能拡張	●サーバ納品 ●DSpaceインストール	●JuNii2フォーマット決定！ ●DSpace機能拡張仕様決定 (メタデータ・入力項目、 業績DBデータ受渡等) ●見積/発注	●システム納品 ●初期データ投入 2006/11/14	●データ一括投入 ●業績DBへのデータ 受渡について検討			
	システム(領域2)開発 学習・教育支援のための統合的情報システム			●仕様決定(統合検索DB等) ●見積/発注		●システム仮納品 2007/01/31	●テスト・調整	●システム納期 2007/03/31
コンテンツ	コンテンツ構築(個別)			●協力してくださる教員に個別交渉 理事・評議員、ポータルセンター、 附属図書館運営委員 ほか				
	コンテンツ構築(予備調査+著作権処理)		●ワークフローの検討	●契約条件調整	●契約			●ワークフロー確立
	コンテンツ構築(電子化+メタデータ作成)外注			●資料電子化・ メタデータ入力仕様 に基づき、見積	●資料電子化・ メタデータ入力発注			
その他	出張/研修	●NII学術ホータル担当者研修 2006/08/30-9/1 ●著作権研修(お茶大) 2006/09/29		●機関リポジトリ報告会(名大/ NII共催) 2006/11/08 ●ワークショップ(千葉大) 2006/11/16-17			●DRFワークショップ (第2回?)	●ルンド大学 (スウェーデン)

■ 業務分担：WGで立ち上げ → ルーチンワークにしていけるように！

- 総括：リーダー
- メタデータ、資料電子化、電子化資料収集：図書担当：1名、雑誌・電子情報担当：1名
- システム：サブリーダー、情報リテラシー担当：1名
- 全体の企画、広報、著作権処理：情報リテラシー担当：3名
- 細々した電子化・メタデータ入力作業：ILL担当：1名

■ 励みになったこと：csi-irMLの皆さまに感謝です！ 今後はDRFで！？

- 部局連絡会での学長の発言：「Web2.0の世界ですね」・・・集合知！？
- 教育研究評議会での学長の発言：「もっといろいろ聞きたいでしょうから、各学部でも説明をお願いします」
- 教育研究評議会での評議委員(医学部)の発言：「素晴らしい取組！世界中で成功してほしい」
- ※ 教授会での説明会と平行して、個々の先生方への草の根活動に取り組み始めます！
- ※ 著作権の処理や、将来も使える電子化フォーマットなど・・・相互協力体制と情報・成果の共有を望みます！